

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援事業A型山形福祉工場
住 所	山形市桜田南1番19号
電話番号	023-641-7335

事業所番号	0610100430
管理者名	須貝 壽一
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上	○	90 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

(Ⅳ) 支援力向上 (※)			
<u>①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会</u>		○	15 <

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		0 点
1事例以上ある場合:10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計
190 点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～ IV、VI）

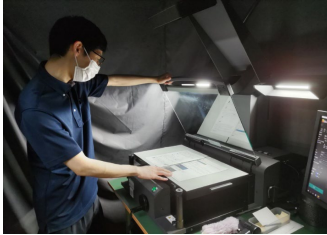

(I) 労働時間											
前年度（令和 6 年度）		雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間		47,661	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数		6,617	人		
		利用者の 1 日の平均労働時間数		7.2	時間						
(II) 生産活動											
会計期間（4 月～ 3 月）											
前々年度（令和 4 年度）											
生産活動収入から経費を除いた額		63,881,467	円	利用者に支払った資金総額		59,174,426	円	収支		4,707,041	円
前々年度（令和 5 年度）											
生産活動収入から経費を除いた額		63,582,801	円	利用者に支払った資金総額		57,486,936	円	収支		6,095,865	円
前年度（令和 6 年度）											
生産活動収入から経費を除いた額		63,319,153	円	利用者に支払った資金総額		58,192,676	円	収支		5,126,477	円
(III) 多様な働き方											
前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）											
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律					
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている			◎利用者を職員として登用する制度を定めている			在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律に関する制度を定めている					
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件					
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている			◎短時間勤務に係る労働条件を定めている			◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている					
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項								
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている			◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている								
(IV) 支援力向上											
前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）											
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ					
◎研修計画を策定している			◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している			◎先進的事業者の視察・実習の実施している					
◎外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。			※研修、学会等			もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている					
※研修名			実施日			※先進的事業者名					
研修講師			※学会誌等名			実施日/参加者数					
実施日・受講者数			掲載日			※他の事業所名					
			発表テーマ			実施日/参加者数					
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置					
◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。			◎職員の人事評価制度を整備している			◎ピアサポーターを配置している					
※商談会等名			◎当該人事評価制度を周知している			◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している					
主催者名			人事評価制度の制定日			※配置期間					
日時			人事評価制度の対象職員数			就業時間					
内容			うち昇給・昇格を行った者			職務内容					
内容説明及びニーズ調査			当該人事評価制度の周知方法								
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等								
◎前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている			◎ISO が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている								
※評価を受けた日			※認証を受けた日								
第三者評価機関			規格等の内容								
(VI) 経営改善計画											
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。											
※受理日											

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援事業A型山形福祉工場	事業所番号	0610100430
住 所	山形市桜田南1-19	管理者名	須貝 壽一
電話番号	023-641-1136	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>社会福祉法人東京コロニー コロニー東村山</p> <p>令和6年6月6日（木）～7日（金）</p> <p>「国会図書館書籍デジタル化事業体制づくり」リーダー拠点現地研修</p> <p>参加者 1名</p>	<p><活動の様子></p>  <p>スキャニングの様子</p>  <p>PCでの検査の様子</p>
<p><目的></p> <p>国立国会図書館の書籍デジタル化業務において、本作業前にリーダー拠点・サポート拠点における役割を現地でシミュレーションすることで役割における理解を深めるとともに、資質向上や体制を整える。</p>	
<p><成果></p> <p>コロニー東村山で行っていたリーダー拠点業務について研修を受け、4拠点の取り纏め業務について職員および利用者に伝達を行い、進捗を維持できるようスキル向上を図りリーダー拠点間の連絡体制を構築した。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>コロニー東村山</p> <p>取り纏め業務を分担いただくことで、安定した事業運営ができたと感じる。デジタル化業務の傍ら依頼することで負担がかかる時があったが、連絡を取り合うことで遅滞なく事業を進めることができた。東北3拠点を含めた連携では定期的にオンラインミーティングを行うことで疑問点の解消や進捗を維持することができたが、次年度は拠点数が増えるためどのように連携を図っていくか検討したい。</p>	
連携先企業（担当者）	コロニー東村山 高橋所長

利用者からの意見・評価

<p>・今回の研修について伝達を受けてミスのないようデータを集計することの難しさがあったが、職員の方に教えていただき以前よりも作業の幅が広がり仕事に努めることができた。</p> <p>・スキャニングの撮り方について研修の内容を教えていただき、いままで撮りづらかった本も撮れるようになりました。慎重に扱う本など理解が進み、今後も気をつけて作業したいと思います。</p>
